

1. 批判的思考力の ICE ルーブリック

I フェーズ	C フェーズ	E フェーズ
クローンペットビジネスについて、に論述できている。	生徒間や ChatGPT 等との対話と通して、自分の推論プロセスを意識的に吟味し、論理的・合理的に（根拠とともに）論述できている。	生徒間や ChatGPT 等との対話と通して、自分の推論プロセスを意識的に吟味し、クローンビジネスの抱える課題の解決策や新たな課題を設定しつつ、より論理的・合理的に（客観的な根拠とともに）論述できる。

2. 批判的思考力とは

物事の前提の正誤を検証したのち、その本質を見極めていくこと。（論を否定するものではない。）

3. クローン技術の確認

4. クローンペットビジネスについて

- ・日本では認可されていないが、海外にはクローン犬などのクローンペットを扱うビジネスが存在する。
- ・現在の費用は1頭5~10万ドル程度で、ペットがなくなって1週間以内にDNAを含む細胞を業者に渡すことで約5か月程度で生まれ変わりを用意ができる。
- ・欧米の有名な著名人も利用したことがあり、SNSで話題となっている。
- ・1頭のクローン犬を生み出すことに多くの犠牲がともなうことが知られており、代理母犬に移植されるクローン胚すべてが妊娠につながるわけではなく、妊娠中の流産やホルモン注射などもあるため、無事に生まれてくる1頭のために複数の母犬が負担を強いられる現状がある。
- ・近年、海外でクローン猿2匹を誕生させ、霊長類では初の成功例となった。遺伝子配列が人間に非常に近い猿で成功したからには、いよいよ人間のクローンも視野に入ってくる。

5. 批判的思考力のトレーニング（本時のメイン）

問1「核家族化や少子化、地域のつながりの希薄化などで家族一人当たりあるいはペットへの過度な依存が見られる中、ペットを喪ったときの飼い主の精神的ダメージは確かに大きい。そのため、クローンペットビジネスは有効だ。」このことについて、3行程度で反対側としての意見を述べよ。

問2「クローンペットビジネスを大多数が否定したとしても、少数のニーズがあり、そこで利用者が満足し、ビジネスを展開する側も十分な利益が出て、お互いに利益・恩恵があるのであれば、問題はない。」このことについて、3行程度で反対側としての意見を述べよ。

問3「植物でもソメイヨシノやバナナを挿し木してクローンで増やしているように、クローンを増やすことは問題ない。」このことについて、3行程度で反対側としての意見を述べよ。

問4「クローンペットビジネスが進展することで費用が下がり、また技術も向上するので、現在は多少の犠牲があったとしても将来的には失敗による命の犠牲も大幅に減り、またこの技術の発展で黒毛和牛やクロマダなどの畜産の分野にもつながり、望ましい。」このことについて、3行程度で反対側としての意見を述べよ。

* 問1～4を総合的に見て評価

自己 評価		他 者 評 価		他 者 評 価	
----------	--	------------------	--	------------------	--

記名：

記名：

6. 論理的表現力のトレーニング

問5. クローンペットビジネスを推進すべきか、廃止すべきか。立場を明確にして100～120字でまとめよ。

1 年 組 番 名前

参考資料

「神の御業か、悪魔の所業か？——お金持ちのためのクローンビジネス」(GQ Japan)